令和７年 11月定例会

11月26日～12月15日
会期：20日間

■今回の議案は…

市長提出議案　22件
（報告案件３件を含む。）
議会提出議案　３件

このページでは次の項目をPick up!

Pick up 1
〈議第 81 号〉
三島市の事務所の位置を定める条例
（賛成多数（特別多数議決））

Pick up 2
〈議第 78 号〉
工事施行協定の締結について（全会一致）

Pick up 3
〈議第 88 号〉
三島市都市公園条例の一部を改正する条例（賛成多数）

Pick up 4
〈議第 89 号〉
令和７年度三島市一般会計補正予算（第６号）（賛成多数）
■補正予算額
２億 9,515 万４千円

Pick up 5
〈陳情第４号〉
公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び是正を求める陳情（不採択）

全ての議案の内容と結果については、三島市議会ホームページをご覧ください。

Pick up 1
議第81号

市役所新庁舎の位置を南二日町とする条例が可決されました。

議第81号　三島市の事務所の位置を定める条例

老朽化した市役所庁舎の建て替えに当たり、新たに建設する庁舎の位置を現在地から南二日町に変更するものです。

令和７年三島市議会６月定例会で否決となりましたが、その時の意見などを踏まえ、改めて上程されました。
質疑、討論を経て特別多数議決による採決の結果、賛成18人、反対４人で可決となりました。

〈特別多数議決〉
出席議員の３分の２以上の賛成が必要となります。

主な質疑

質疑　条例案を再提出するに至った根拠は。

答弁　６月定例会での条例案審議の中で、「住民説明」や「コスト」、「まちづくり」、「道路・交通」、「時期」、「内水氾濫」に関する質疑が多かった。このうち特に、住民説明が不十分ではないかとの指摘を真摯に受け止め、市内全４地区で市民説明会を開催したほか、市役所本館、生涯学習センター、日清プラザでの街頭アンケートを実施した。また８月から、市役所本館ロビーと各公民館に、質問箱を設置した。市ホームページでも継続して質問を受け付けており、疑問の解消に努めている。

これらの取り組みにより、市民の皆さまの理解を深めていただきながら、安価な工法の調査研究や周辺の道路整備、改修など速やかに実施すべきものについて対応を図ることとし、再提出に至った。

質疑　今後、新庁舎整備に関する要望、疑問を届ける先は。

答弁　８月から設置している新庁舎質問箱のほか、今後の新庁舎整備基本計画の策定において、子どもや若者が参加する市民ワークショップや新庁舎整備検討委員会の開催、パブリックコメントの実施などを予定している。

新庁舎整備と併せて道路や通学路などの要望については、市民生活相談センターや各担当課の窓口でも意見を伺う。

質疑　三島市ＤＸ推進計画の「窓口に行かなくてもよい市役所」に基づいた今後の来庁者数の推移予想は。

答弁　三島市ＤＸ推進計画に基づき、今年度新たに「２０３０年度に行政手続きの80％をオンライン化する」との目標を掲げた。今後、転出手続きや各種証明書発行など、オンラインで完結できる手続きに伴う来庁者は減少すると予測される。

一方で、子育てや高齢者に関する相談など、直接対面で行うことで進展・解決する事案や、書類等の現物確認が必要な手続きなどがある。

現状はＤＸ過渡期にあり、仮に、計画通りにオンライン化が進んだとしても、短期的にみれば来庁者の激減とまでならないと思われるが、今後、ＤＸの推進に努め、窓口に行かなくてもよい運用が定着した場合は、来庁者の減少につながるのではないかと考える。

質疑　旧下田街道の交通安全対策と交通渋滞対策は。

答弁　交通安全対策の一環として、歩道部分の拡幅や段差解消等の対策を進める。歩行者の安全性確保のため、車道と歩行者、自転車の通行空間を区切る車線分離標（ラバーポール）を設置するなど、歩行者、自転車の安全性を確保する整備も進める。

国道１号への進入路付近の交通混雑の緩和策として、市道南二日町中島線から国道１号に進入する交差点（薬局付近）について、右折レーンを設けるに当たり必要となる用地の確保に向け、地権者と意見交換を行っている。また、現在進めている交通アセスメント調査では効果的なレーンの形態などを把握し、検討する。二日町踏切付近の交通円滑化については踏切遮断機の位置の見直しなどが考えられるが、今後、改善に向けて鉄道事業者との協議を進めていく。

質疑　周辺地域の内水氾濫対策

答弁　国道１号以北からの雨水流入防止については、地元自治会から道路冠水や家屋浸水に関する改善の要望があり、本年度、既存の道路側溝の排水能力の検証や桜川流域の調査を行った結果、側溝や桜川へ接続する暗渠等の流下能力の不足が判明したため、今後対策を進める。

南二日町広場の雨水は大場川に排水しているが、新庁舎整備後は雨水貯留施設を経て引き続き大場川に放流する。国道１号南側についても、今後調査を実施し有効な対策を講じる。

賛成討論

- 市民説明会などの取り組みにより懸念事項の対応策が明確化され、市民の理解が進んだ。
- 大規模地震発生の可能性や、物価高騰、建設コスト上昇などの経済環境を考慮すると、事業スケジュールを先延ばしにすることは不利であり、極力早く整備した方が良い。
- 跡地活用は中心市街地活性化のチャンス。
- 整備地周辺の交通や内水氾濫などの問題は新庁舎移転の有無にかかわらず対策しなければならない。

反対討論

- 新庁舎整備候補地の公平な比較がなされていない。市民に対する説明が不十分である。南二日町広場に移転することに納得していない市民もいる。
- 南二日町広場は、防災や交通面で不安がある。防災の専門家によるリスク検証が必要。
- 跡地活用に関して、まちづくりの全体像や具体的なプランが示されておらず、不透明である。
- これまでに市長が直接市民に対し説明する機会がなく、説明責任が果たされていない。

附帯決議※が可決されました。

三島市の事務所の位置を定める条例可決後に、議員 15 人から附帯決議案が提出され、賛成多数で可決されました。概要は以下のとおりです。 ※議決された議案に対して、施行についての意見や希望などを表明する決議のこと。

南二日町広場での新庁舎整備に際し、いくつかの課題が残り不安を抱く市民もあるため、下記の事項について抜本的な対策を講じ、市民への説明責任を果たすよう強く求める。

1　整備地周辺の交通事故防止対策、安全対策の強化
2　整備地周辺の交通渋滞対策
3　整備地周辺の内水氾濫対策
4　庁舎移転に伴う交通弱者対策（公共交通網の整備、行かない市役所の具現化を図る）
5　中心市街地の空洞化対策（まちなかのにぎわい創出に向け、跡地の有効活用、回遊性の向上を図る）
6　新庁舎整備の財政負担軽減対策（必要最低限の規模・機能、フレキシブルな構造・工法の採用）